

英語も、漢字で学習したら、効果が高まった

言葉を漢字で学習する効果は、私たち日本人だけに限りません。数年前、アメリカで、アメリカの子供が、その母国語である英語を学習する場合にも、今までのようにローマ字の綴りで学習するより、漢字で学習した方が効果が高い、ということを実証したアメリカ人がいます。

アメリカの子供たちは、mountain という文字で (máuntin) という発音の言葉を学習しています。ところが、それを山という漢字で学習させた人がいたのです。つまり、山という漢字を (máuntin) と読むように教えたのです。

すると、幼児は、mountain という綴りで学習した場合より、“山”という漢字で学習した場合の方が、その意味や読みを早く理解し、覚えたというのです。

私はこの語を初めて耳にした時、「それはそうだろう。そのはずだ」と思いました。「英語を漢字で学習する」と言えば奇妙に聞こえるかも知れませんが、私たちだって「日本語を漢字で学習している」のであって、少しも奇妙なことではありません。

だから、日本語を漢字で学習することが有効なら、英語を漢字で学習することが有効でないわけがありません。その意味では、「漢字を世界の共通文字にする」ことも考えられないことではありません。ドイツ人はドイツ語を漢字で学習し、フランス人はフランス語を漢字で学習する、というようにするのです。

それは、「日本語を漢字で学習する」今の用法を作り出した日本人の苦勞に比べたら、実に容易にできることなのです。なぜなら、中国語の持つ性格は、日本語の性格よりも、欧米語の性格にずっとよく似ていて、私たちが戻ったりとびこしたりして読む中国の文章も、欧米人は頭から順番に読んで理解することができるからです。